

アンケート調査案（市町村用）

調査項目	調査内容	調査内容から検討すべき事項
<p>I 地域における新エネの状況</p> <p>※市町村が関与した（する）施設について回答ください。</p>	<p>1 地域における新エネルギー施設の導入・計画状況</p> <p>※市町村が関与した（する）施設について回答</p> <p>①稼働中の設備がある</p> <p>②整備中・計画中の設備がある</p> <p>③休止・停止している設備がある</p> <p>④今後検討予定</p> <p>⑤整備・計画の予定はない</p> <p>※「1」で稼働中、整備中、計画中の設備がある場合、以下設備ごとに回答</p> <p>2 設備名（ ）</p> <p>3 新エネ施設に対する市町村の関与方法</p> <p>※複数回答可</p> <p>①市町村直営 （設置施設： ○○公民館、役場本庁舎等 ）</p> <p>②市町村設置、他機関運営 （設置場所： ） （運営者： ） （運営方法： 指定管理・貸与等 ）</p> <p>③補助金支出 （補助金名 ）</p> <p>④融資制度活用 （制度名 ）</p> <p>⑤アドバイザー派遣</p> <p>⑥相談窓口による対応</p> <p>⑦運営委員会等への参画</p> <p>⑧その他（ ）</p> <p>3 新エネ設備の種類</p> <p>①発電</p> <p>ア 太陽光</p> <p>イ 風力</p> <p>ウ 中小水力 ※出力3万キロワット以下</p> <p>エ バイオマス（種類 ）</p> <p>オ 地熱</p> <p>カ 廃棄物</p> <p>②熱利用</p> <p>ア バイオマス（種類 ）</p> <p>イ 地熱</p> <p>ウ 雪氷冷熱</p> <p>エ 温度差熱（種類 ）</p> <p>オ 太陽熱</p> <p>カ 廃棄物</p> <p>③コジェネレーション（発電と同時に得られる熱を給湯、暖房、冷房等の用途に利用）</p>	<p>市町村における新エネ導入状況、導入設備の状況を把握。</p> <p>地域において整備、計画される新エネ設備について、市町村の関与状況や設備概要等を把握することで、新エネ資源の活用状況等、地域特性の分析を行う。</p>

	<p>4 新工ネ設備の容量等</p> <p>①発電容量 (kw)</p> <p>②年間発電電力量(kwh)※H29 年度実績</p> <p>③年間熱供給量 (TJ) ※H29 年度実績</p> <p> ※②③については把握できる場合のみ</p> <p>5 蓄電池等整備状況</p> <p>①新工ネ発電施設に専用の蓄電池を備えている ア蓄電池の種類 () イ蓄電池利用時間等 (特に設定なし、非常時等)</p> <p>②次世代自動車(EV、PHV 等)の蓄電池を活用 ア次世代自動車の種類 () イ次世代自動車の蓄電池利用時間等 (特に設定なし、非常時等)</p> <p>③新工ネ発電施設に蓄電池は備えていない。</p> <p>6 新工ネにより発電した電気の利用方法</p> <p>① F I T 制度により売電</p> <p>② F I T 以外の制度等により売電</p> <p>③公共施設での利用 (供給先)</p> <p>④民間企業・一般家庭への供給 (供給先)</p> <p>⑤その他 ()</p> <p>7 新工ネ設備導入時に活用した支援策等</p> <p>①国・道などの支援制度を活用 (制度名 :) (補助事業者名 :) (支援内容 :)</p> <p>②民間支援制度を活用 (制度名 :) (事業者名 :) (支援内容 :)</p> <p>③融資制度を活用 (制度名 :) (資金事業者名 :) (融資内容)</p> <p> ※融資制度については、新工ネ導入に係る 専門制度等活用した場合に記載</p> <p>④その他 ()</p> <p>8 電力の環境価値等の取引について</p> <p> ※複数回答可</p> <p>①グリーン電力証書の取引がある。 (販売・購入)</p> <p>② J-クレジット (再エネ由来) の取引がある。 (販売・購入)</p> <p>③非化石証書 (再エネ指定) の取引がある (販売・購入)</p> <p>④検討中</p> <p>⑤電力の環境価値等の取引の予定はない。</p>	<p>新工ネ設備における蓄電池設備状況を把握</p> <p>新工ネ発電に係る売電状況を把握するとともに、F I T 売電によらない新工ネ発電にあり方検討の資料とする。</p>
--	---	--

	<p>9 電力の環境価値等取引を行う理由</p> <p>※複数回答可</p> <p>①新エネルギー普及や温暖化の抑制等に貢献できる。</p> <p>②投資を受けるため有利である。</p> <p>③新エネ設備を導入するよりもコスト的に安価である。</p> <p>④各種報告制度の再エネ使用量等報告に活用。</p> <p>⑤その他（ ）</p>	
II 新エネ導入理由	<p>※新エネ設備を導入済、計画中、検討中の市町村において回答</p> <p>1 新エネを導入する理由について</p> <p>①エネルギーの地産地消が推進できる</p> <p>②温室効果ガスが削減できる</p> <p>③地域の活性化を図ることができる。</p> <p>④遊休地などの有効活用ができる。</p> <p>⑤地域のイメージアップができる</p> <p>⑥その他（ ）</p> <p>※新エネ設備の導入計画や施策を実施していない市町村において回答。</p> <p>2 新エネ導入、促進の課題は何か</p> <p>①コストが高い</p> <p>②電力系統への接続が困難</p> <p>③天候など自然状況に左右され不安定</p> <p>④敷地の確保が困難</p> <p>⑤有効なエネルギー資源の調達が困難</p> <p>⑥導入に向けた専門人材が不足</p> <p>⑦資金不足</p> <p>⑧その他（ ）</p>	<p>新エネ導入に対する市町村の考え方を把握することにより、新エネ導入の可能性、課題等検討資料とする。</p>
III 災害発生時の新エネ活用状況	<p>1 平成 30 年 9 月の大規模停電発生時等における新エネ活用状況</p> <p>①大規模停電発生時等に新エネの活用ができた。 ⇒下欄 2 に活用状況を記載</p> <p>②大規模停電発生時等に新エネの活用ができなかった。 ⇒下欄 3 に活用できなかった理由を記載</p> <p>2 大規模停電発生時等の活用状況</p> <p>〔自由記述〕</p> <p>※記載例 避難所である市立体育館に新エネ発電機を整備しており、停電発生中においても、電気の活用ができた。</p> <p>3 大規模停電発生時等に新エネが有効活用できなかった理由</p> <p>〔自由記述〕</p> <p>※記載例：市立体育館に太陽光発電機が整備されていたが、夜間の発電他できなかったことから、避難所としての活用ができなかった。</p>	<p>大規模停電発生時等における新エネの活用状況や活用できなかった理由を把握することで、災害発生時における備えとしての新エネに可能性に係る資料とする</p>

<p>IV 新工ネ関連事業</p>	<p>1 市町村における推進・促進施策について</p> <p>①新工ネ推進・促進施策を実施している</p> <p>ア 補助事業 イ 融資制度 ウ アドバイザー派遣 エ 相談窓口設置</p> <p>〔※支援対象、支援要件を記載の上、要綱等を添付〕</p> <p>②新工ネ関連条例を制定（条例を添付） ③新工ネ関連計画の策定（計画を添付） ④その他（ ）</p> <p>2 新工ネに関する規制について</p> <p>①市町村独自に新工ネ関連の規制を実施している。 （国・道等の規制への上乗せを含む）</p> <p>〔※規制策記載の上、条文・概要等を添付〕</p> <p>②市町村独自に新工ネ関連の規制を実施していない。</p> <p>3 国・道に求める施策</p> <p>①新工ネ導入調査・設計・設備整備費用への支援 ②資金調達に係る情報提供 ③技術面・制度面に係る専門人材の派遣 ④研究機関や民間企業とのマッチング ⑤先進事例の紹介 ⑥その他（ ）</p> <p>※※国・道・市町村の支援策については、別添「北海道新エネルギー導入加速化基金による地域への支援の状況」のほか、道のHPを参照願います。 http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kke/sene/jhoseiseidoichiran.htm ◎「ホーム > 経済部 > 環境・エネルギー室 > 省工ネ・新工ネ関連助成制度(環境・エネルギー室)」 (平成 30 年度の支援状況であり、H31 年度の実施については未定です)</p>	<p>市町村における取組状況を把握</p> <p>国・道に求める施策を把握する</p>
-------------------	--	---